

第42回神奈川県ジュニア合唱祭

3月31日(日) 清泉女学院講堂で、第42回神奈川県ジュニア合唱祭が開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響が、多くの合唱団の活動に残っています。緩和されてきているとはいえ、ジュニア合唱祭も子どもたちを守る観点から慎重に準備を行い、今回久しぶりに大きな制限のない合唱祭を進めることができました。ジュニア合唱祭の特徴でもある「歌の仲間との交流」を深めるため、2団体合同で発表するソングブリッジや団紹介のマイクパス、子どもたちの声を直接届けるメッセージカードも復活しました。初めて参加する団体も含めて9団体が集まり、笑顔いっぱいの合唱になりました。

オープニングはジュニア合唱祭のテーマ曲「そよ風は友だち」です。各団体代表数名ずつが並ぶステージと客席が一つになった歌声がホールいっぱいに響き渡りました。ジュニア合唱祭ならではの空気を作ることでできた瞬間でした。また、最後には合同合唱として、作曲者の吉田孝古磨先生

にご指導いただく「そよ風は友だち」を、連弾の前奏を加えたスペシャルバージョンで歌いました。ロックのリズムに乗った「赤とんぼにのっかって」とともに楽しく感動的なフィナーレを作り出すことができました。

今回、実行委員長を務めさせていただきましたが、久しぶりに制限のないジュニア合唱祭を開くことができ、みんなで心を合わせることができました。次世代を担う神奈川の子どもたちが少しでも音楽に興味を持ち、歌い続けてくれるように、ジュニア合唱祭の役割は重要であることを再認識した一日でした。

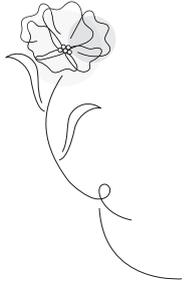
最後に、開催に向けて、清泉女学院の皆さま、各団の指導者の先生方をはじめ、他方面の方々に助けていただきました。ご協力ご対応をいただきました皆さまにお礼申し上げます。ありがとうございました。

ジュニア合唱祭実行委員長 大塚誠一



合同合唱「赤とんぼにのっかって」

第42回 ジュニア合唱祭



ソングブリッジ(相模ひばり少年少女合唱団&ゆりがおか児童合唱団)

参加団体 インタビュー

相模ひばり少年少女合唱団

やの この 心虹さん 中2 うへだ この 胡花さん 中2

それぞれ、小3、小4から入団、1ヶ月に2回、楽しく練習しています。年に何回かステージがありますが、お客さまの前で歌うのはとても楽しいことです。今日も、笑顔で、なにより自分自身が一番楽しむんだ、と思って歌いました。最高に気持ちよかったです。

藤沢ジュニア・コーラス

指揮者 藤原 規生 先生

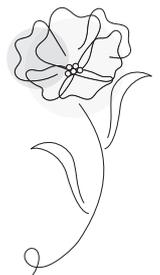
神奈川県でジュニア合唱祭が42回も続いていることはとても素晴らしいことだと思います。今回新しい仲間も参加してくれて、楽しく歌ってくれてよかったです。清泉女学院講堂で歌うのは初めてですが、よく響く素敵なホールですね。客席の椅子の向きが、両サイド共に舞台に向かった並べ方がされていて新鮮でした。



ジュニア合同合唱を指揮される吉田孝古磨先生 子どもたちよりリズミカルで、今にも走り出しそうな軽い足取り、唯一無二の90歳です!



ソングブリッジ(ほどがや少年少女合唱団&相模原市少年少女合唱団)



写真提供:株式会社フォトライフ

2024年度神奈川県合唱連盟定時総会報告

2024年度神奈川県合唱連盟定時総会は、5月18日(土) 18:00から、かながわ県民センターホールにて開催されました。加盟総数234会員のうち、出席66会員、委任101会員の合計167会員の出席により総会は成立しました。

朝日新聞横浜総局長石田様から、東日本大震災で被災されたお義母様が避難先で合唱のサークルに入って元気を取り戻されたというお話があり、音楽のすそ野を広げるために新聞社も尽力したいとご挨拶をいただきました。

議長に横浜混声合唱団の金野健一郎氏が選出され、書記に湘南はまゆうの青山道代さんが選任されました。

2023年度事業報告、同収支決算報告、及び同監査報告が行われ、質疑応答は特になく、全て承認されました。

続いて2024年度事業計画(案)、同収支予算(案)の審議が行われ、質疑応答ののち、それぞれ原案通り承認されました。

また、理事の選任についての提案がなされ、教員異動に伴う理事継続2名、退任1名、補充1名、大学会員の代替りに伴う代表者変更1名、前任者休団に伴う交代1名が承認されました。

2024年度がスタートいたしました。危機的な会計の状況からは脱しつつありますが、安定した運営を維持するため、引き続き皆様のご協力をお願いいたします。



神奈川県合唱連盟事務局長 岩渕 正観

新理事のみなさんです!

氏名 山田真里 **所属合唱団** 日本女子大学附属高等学校コーラスクラブ

パート 指揮者 **趣味・特技** 専門は声楽(イタリアのオペラ・バロック声楽曲・日本歌曲等)。

抱負 2023年度より丸山恵子先生の後任として指揮者に着任しました。それまでは同校吹奏楽クラブの指導に携わるほか、教員生活をしながら演奏活動やイタリア留学にもチャレンジして参りました。このような経験を活かして連盟のお仕事にも尽力して参りたい所存です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



氏名 荻野 豪

所属合唱団 横浜国立大学グリーンクラブ

パート バリトン

趣味・特技 野球観戦

抱負

合唱文化を盛り上げるために、微力ながらお役に立てるように頑張ります。



氏名 鈴木花安 **所属合唱団**

La Pura Fuente (ラ・プーラ・フェンテ)

パート ソプラノ **趣味・特技** 趣味は料理、ホットヨガ、アニメ鑑賞。私は声楽家ですので、特技はソロで歌うことやボイストレーニングなどの音楽活動と、運動です。

抱負

県連の皆様には中高生時代から現在に至るまで日頃から大変お世話になっております。今年度より理事の一員として、連盟の活動に少しでもお力になれるように尽力して参ります。よろしくおお願い致します!



氏名 志賀寛子

所属合唱団 鶴沼エコー

パート ソプラノ

趣味・特技 クラシック音楽鑑賞、旅行

抱負

県連には長く携わらせていただいておりますが、理事としてまた新たな気持ちで頑張ります。



氏名 青山道代

所属合唱団 湘南はまゆう

パート アルト

趣味・特技 ガーデニング

抱負

長く主事を務めてまいりましたが、理事としてまた精いっぱい取り組みたいと思います。よろしくおお願いいたします。



第47回全日本おかあさんコーラス神奈川県大会 ～女声合唱の祭典～

紅葉坂を駆け上がる海風も心地よい快晴の2024年4月20日（土）、神奈川県立音楽堂（木のホール）にて、「第47回全日本おかあさんコーラス神奈川県大会～女声合唱の祭典～」が開催されました。

選考委員に、指揮者の小野瀬照夫先生、声楽家の澤江衣里先生、作曲家の森田花央里先生をお迎えして、初参加3団体含む22団体486名の参加者の歌声が（木のホール）に響き渡りました。

お馴染みの団体とフレッシュなお顔ぶれとの交流も嬉しく、また、待ちに待った更衣やりハーサルも再開され、持てる力を発揮する意気込みに溢れた活気ある大会となりました。

コロナ禍では考えられなかった90名登壇の壮観なステージも感動を呼びました。

選考の結果、優秀賞5団体、抽選により優良賞から4団体、ほほえみ賞受賞の合わせて10団体が、7月の群馬県前橋市での関東支部大会へ推薦されました。思う存分、他県の皆さまの前で力を発揮して楽しんでいただきたいと思います。

参加資格の見直し・拡大等で、今後また新たな発展を遂げそうな期待の「おかあさんコーラス大会」…この神奈川県合唱連盟の新年度初イベントを、今年も全力で盛り上げていただきまして、参加者・スタッフ・関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

おかあさんコーラス 実行委員長 高根 敏子

第47回全日本おかあさんコーラス 神奈川県大会選考結果(賞ごとに出演順)

(◎は関東支部大会への推薦団体)

湘南はまゆう	優秀賞	◎
合唱団たまと	優秀賞	◎
緑フラウエンコール	優秀賞	◎
Vert Pin Plage	優秀賞	◎
ラ・カンパネラ	優秀賞	◎
ブルーポロニア	優良賞	◎
モア	優良賞	
コール高森	優良賞	◎
鎌倉湖畔コーラス	優良賞	◎
女声合唱団「松」	優良賞	
La Cosmea	優良賞	◎
ボカ・グランデ	優良賞	
ビナ・フィオーレ	優良賞/ほほえみ賞	◎

～選考委員の先生方から～

森田 花央里 先生

“人生の先輩方の選曲、声や立ち姿には、音程などキズがあったとしても説得力があって、その優しさや愛情に癒されました”

澤江 衣里 先生

“歌は言葉を語りかけることができる唯一の音楽、深い音色を求めると響きが暗め低めになってしまい、言葉を大切にしようとする響きが近くなってしまふ。言葉と響きのバランスが難しいですね”



実行委員の皆さん



岩本理事長 森田花央里先生 小野瀬照夫先生 澤江衣里先生 佐藤副理事長

この度初めて優秀賞を受賞いたしました。関東大会への推薦は団としては2017年の合唱コンクール以来、おかあさんコーラス大会では初めてです。

合唱団たまともは普段は混声合唱団ですが、2019年からおかあさんコーラス大会にも参加させて頂いております。子育て真っ只中の団員も参加しやすいよう練習は子連れ参加OKとしています。大会当日は子どもが体調を崩さないかヒヤヒヤしましたが、家族の協力などもありほとんどの団員が舞台上立つことができました。

今年は森山至貴先生の新曲に取り組んでいます。大好きなこの歌を関東大会で歌えることを楽しみに、真下洋介先生のご指導の下これからも楽しく練習に励んでいきたいと思っております。

合唱団たまとも 高倉 玲子



私達La Cosmeaは2021年のコロナ禍で結成されました。コスメアとはイタリア語でコスモスを意味し、その花言葉には、ハーモニー、愛と人生がもたらす喜びなどがあります。その意のとおり、調和を大切にしながら歌うことの楽しさ、そのことで得られる幸せを共有したいと、月に2回、楽しく練習しています。13名全員がこれまで合唱の経験が無いという、少し特徴的なグループです。それぞれ忙しくある中で、無理なく練習を重ね、初めてアンサンブルの楽しさを経験しました。そのうちに何かのイベントに挑戦してみたいと思うようになり、今回初めておかあさんコーラス大会に参加させて頂きました。素晴らしいホールに全員が揃って舞台上立つことができ、とても記念となる楽しい一日でした。幸運にも関東大会を経験する機会を与えて頂いたので、私達らしさを忘れず、思い出になる演奏ができるよう練習を重ねて臨みたいと思っております。

La Cosmea 大野 周子



うわーっ!いつになっても新しいことが起こる!神奈川県大会で優良賞を頂き、さらに抽選にもあたり、思いがけなく関東大会に出場できることとなりました。21年ぶりとのこと。一番驚いていたのは団員たちです。なにしろ平均年齢が高いので、最近、当日迷子を出さず、無事に会場に辿り着くまで緊張します。その緊張を乗り越えて落ち着いたさいか、舞台では「はっか草」に気持ちを込めて歌うことができました。ここまであきらめずに、私達を熱心にご指導くださった指揮者、ピアニスト、ボイストレーナーの先生方と、送り出してくれる家族に感謝します。関東大会でも、更に新しい経験を求めて楽しく歌いたいと思っております。

鎌倉湖畔コーラス 青木 みちよ



写真提供:株式会社フォトライフ

合唱を
愛する人

探訪

第2回 吉田 考古磨さん



■吉田 考古磨(よしだ・こうこまろ)■ 学習院大学政経学部政治学科中退。高校を卒業と同時に(故)石渡日出夫氏《作曲家》のもとで、和声学・対位法・楽式論などの作曲法を学ぶ。20歳より合唱指導の道に入り、現在まで県下の各分野に渡る数多くの合唱団の指揮・指導のかたわら、作詩・訳詞・作曲・編曲の分野でも幅広く活動。日本合唱指揮者協会会員。県合唱連盟理事・会長・かながわ合唱指揮者クラブ会長等歴任、現顧問。2004年「横浜文化賞」受賞。2006年秋の叙勲で「旭日双光章」を受章。

◆お名前由来 生まれた時釧路にアイヌの貝塚があり、イギリスから考古学者のマンロー博士が発掘に来たのです。祖父が民間の考古学者だったので、考古学+マンローで考古磨。考の字にひとつ足して孝にして、絵画をよくしたのだそうです。

3月に卒寿を迎え、今年合唱指揮活動70周年。合唱団の指揮・指導のかたわら、作曲・編曲・訳詞の活動も幅広く続けてこられた吉田先生に、第42回ジュニア合唱祭にてインタビューさせていただきました。“V.S.O.P”(Vitality/Speciality/Originality/Personality)と称される先生の魅力に迫ります。

***バイタリティと情熱が様々な音楽との出会いを引き寄せた**
老松中学校3年の時、音楽室にあったグランドピアノを初めて見てびっくり!HRの先生にお願いして、朝早くから昼休みも放課後も毎日、1年で5年分くらいピアノを弾いていましたね。横浜平沼高校ではオーケストラ部にスカウトされ、運搬係兼ティンパニ担当に。ティンパニの早めの打点が指揮の原点になっています。ヴァイオラも弾いたので、ハ音記号の楽譜の読み方の勉強になりました。合唱部の指揮も任されて、近くの紅葉坂教会で借りた古い讚美歌集で昼休みに練習をしていました。教会ではお菓子もいただけるんです。この時のアカペラ4声のハーモニーの楽しさやソルフェージュの勉強が後々役に立っています。3年の時は毎日音楽にのめり込んでいました。

*スペシャルな学びと経験

高校卒業後は音楽の道に進みたかったのですが、音楽は貧乏の代名詞でしたから親を納得させるために進学しました。大学は4つ受かって、都会ではなく森の中にあった学習院を選びました。大学では午前中に授業をまとめて、午後は平沼高校合唱部の指導に行っていました。作曲家石渡日出夫先生の個人レッスンを受けて作曲法を学びました。月1回分の授業料を節約して2回行ったので、親にバレた時は大変でしたよ。先生が亡くなられた後は自力で勉強しました。平沼高校では、団員の希望でシャンソンを編曲したりして歌っていましたね。

*オリジナルの世界

オケで劇伴に駆り出されて録音したり、写譜をしたり、オ

ケピットでタンブリンを叩いたり、プリペアド・ピアノ(弦の間に消しゴムやチェーンなどを挟んでいろいろな音を出す)もやりました。音大に行かずに自由にたくさん経験できたことが役立っていますね。当時はうたごえ運動が盛んで、職場合唱団の指導に行くようになり、20歳の時に大学を3年で中退し、音楽の道に進む決心をしました。ポピュラーの曲は既成の楽譜がありませんでしたから、たくさん編曲もしました。机上のものでなく、歌いながらアレンジしていく生の感覚の楽しさがあります。

*魅力あふれるお人柄

今日のために、昨日3時間かけてパーマを当ててきました。27、8歳の頃からパーマをかけているんです。男子パーマのモデルになって写真館に飾られたこともありました。(ちょっとした会話の中にもユーモアがたくさん、チャーミングな笑顔で合唱団の練習はいつも笑いがあふれているようです。)

*合唱を続けている人へのメッセージ

やっている人のひと時ひと時を大切にすること。その積み重ねですからね。みんなと一緒にその日に解決して気持ちよく帰って次につなげるのが大事ですね。練習は、音を取って歌詞をつけてというやり方ではなく、歌詞をひとりひとりがしっかりと読むことが大事です。詩のイントネーションや歌詞から来るリズムが音楽に現れますから、歌う時に詩が頭にあると早く出来上がります。

県連からのお知らせ

今年度は以下の事業が神奈川県のご協力で開催されます。
ぜひ関東や全国レベルの演奏を聴きにいらしてください。
また、関東合唱コンクールではたくさんのスタッフが必要となりますので、
皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



◆第79回関東合唱コンクール(第77回全日本合唱コンクール関東支部大会)

日 程：2024年9月21日（土）高等学校部門
9月22日（日）中学校部門

会 場：神奈川県民ホール

審査員：伊東恵司（指揮者）、江上孝則（指揮者）、金川明裕（指揮者）
菅野正美（指揮者）、三宅悠太（作曲家）

◆第14回JCAユースクワイア

日 程：2025年3月26日（水）～3月30日（日）

・3月26日（水）～29日（土）リハーサルキャンプ

会 場：かながわアートホール

・3月30日（日）コンサート

会 場：神奈川県立音楽堂

指揮者：Josep Vila i Casañas（ジュゼップ・ビラ・イ・カザーニャス / スペイン）

県連後援コンサート情報

2024年

8月

18日(日)	13:45～	横浜ルミナスコール 第20回記念定期演奏会 ～るみなす きのう・きょう・あした～	鎌倉芸術館大ホール
18日(日)	14:00～	戸塚混声合唱団 第19回演奏会	ひらしん平塚文化芸術ホール 大ホール

9月

7日(土)	14:00～	湘南市民コール 第67回定期演奏会	藤沢市民会館 大ホール
18日(水)	13:30～	ヌオーヴァ女声合唱団 ヌオーヴァ合唱コンサート18	横浜みなとみらいホール 小ホール
29日(日)	14:00～	大磯混声合唱団 創立40周年第31回定期演奏会	ラディアンホール(二宮町生涯学習センター)

10月

5日(土)	13:30～	グリーンフラッシュ 6thConcert	横浜みなとみらいホール 小ホール
14日(月・祝)	13:30～	神奈川県庁合唱団 第47回サロンコンサート アンサンブル・プラムベリー	神奈川県立音楽堂
29日(火)	17:00～	第17回ポップス・コーラス・コンサート ポップス・ルルル!温故知新	横浜みなとみらいホール 小ホール

◆ コンサートガイド掲載要綱 (無料、県連ホームページに掲載) 随時受付

下記の項目について記載の上、kanagawakenren@nifty.comまで電子メールでお送りください。
メールのタイトルを「コンサートガイド掲載依頼」としてください。

- ①合唱団名 ②演奏会タイトル ③開催日、曜日、開催時刻 ④会場名 ⑤ホームページのURL
⑥問い合わせ先(お名前、電話番号、電子メールアドレス)
⑦演奏会内容(指揮者、伴奏者、曲目等[50字以内])ホームページがない場合のみ

◆ 有料広告 (カノンに掲載) 申し込み締め切りは下記の通り

ご希望のサイズで版下原稿をお送りください。(未加盟団体は倍額となります)

- 1/4サイズ(W182×H65mm)5,000円 ●1/2サイズ(W182×H130mm)10,000円
●1ページ(W182×H260mm)20,000円

カノン発行日	春号 4月10日	夏号 7月10日	秋号 10月10日	冬号 1月10日
原稿メ切	2月28日	5月31日	8月31日	11月30日

神奈川県合唱連盟の今後のイベント予定(2024年8月～2025年6月)

●第67回神奈川県合唱コンクール (第79回関東合唱コンクール神奈川県大会)	8月17日(土)・18日(日)	神奈川県立音楽堂
◎第79回関東合唱コンクール(高等学校・中学校) (第77回全日本合唱コンクール関東支部大会)	9月21日(土) 高校 22日(日) 中学	神奈川県民ホール //
●第30回ヴィサン《人生百歳》ジョイント・コーラスフェスティバル	11月14日(木)	横浜みなとみらいホール 大ホール
●「第57回メサイア演奏会」(主催:神奈川県立音楽堂)	12月15日(日)	神奈川県立音楽堂
●かながわユース・コーラルフェスト2024	12月22日(日)	清泉女学院 講堂
●第27回かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト	2025年 1月18日(土)・19日(日)	神奈川県立音楽堂
●第47回神奈川県合唱フェスティバル &第43回神奈川県ジュニア合唱祭	2月11日(火・祝)	神奈川県立音楽堂
◎第14回JCAユースクワイア(リハーサルキャンプ) (コンサート)	3月26日(水)～3月29日(日) 3月30日(日)	かながわアートホール 神奈川県立音楽堂
●第48回全日本おかあさんコーラス神奈川県大会	4月19日(土)	神奈川県立音楽堂
●第68回神奈川県合唱祭(4日間)	6月14日(土)・15日(日) 6月28日(土)・29日(日)	神奈川県立音楽堂 神奈川県立音楽堂

編集
後記

リハーサルや更衣、会場での全体合唱など、以前は当たり前だったことがだんだんに戻ってきました。一方で部活動の地域移行など、難しい問題が持ち上がってきています。合唱との出会いの場が狭められることがないように願っています。

編集長 青山 道代

神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon カノン」

編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会
発行責任者 岩本 達明 編集責任者 青山 道代

神奈川県合唱連盟・事務局
〒231-0021 横浜市中区日本大通15 横浜朝日会館4階
TEL: 045-681-6033 FAX: 045-662-5119
スタッフ常駐: 平日: 月火木金(休祝日を除く) 12:00~16:00
URL <http://kanagawakenren.la.coocan.jp/>
e-mailアドレス kanagawakenren@nifty.com

